Creative Enzymes®

ネイティブカーフアルカリフォスファターゼ

Cat. No. NATE-0054

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	アルカリフォスファターゼ（ALP、ALKP、ALPase、Alk Phos）（EC 3.1.3.1）は、ヌクレオチド、タンパク質、アルカロイドなどの多くの種類の分子からリン酸基を除去する役割を持つ加水分解酵素です。リン酸基を除去するプロセスは脱リン酸化と呼ばれます。名前が示すように、アルカリフォスファターゼはアルカリ性環境で最も効果的です。時には基本的なフォスファターゼと同義で使用されることもあります。
別名	アルカリフォスファターゼ; ALP; ALKP; ALPase; アルクフォス; EC 3.1.3.1; アルカリフォスホモノエステラーゼ; グリセロフォスファターゼ; フォスフォモノエステラーゼ

製品情報

種	カーフ
由来	腸詰め
形態	5mM Tris、5mM MgCl2、0.1mM ZnCl2を含む50%グリセロールの溶液。
***EC*番号**	EC 3.1.3.1
***CAS*登□番号**	9001-78-9
純度	クロマトグラフィー精製□み、EIAグレード。
活性	> 3,000 ユニット / mg タンパク質 (37°C, pH9.8, DEA)
濃度	20mg/ml
単位定義	1ユニットは、37°C、pH 9.8で1分あたり1μmoleのp-ニトロフェノールリン酸を加水分解します。

保管・発送情報

保存方法	2-8°C